

経営者が知って得するビジネス

連載第1回 「英語が話せない日本人になってはいけない！」
～英語はフィリピン人に学ぶ時代～

収入のポケットを増やす時代

はじめまして。コーチングコンサルタントの毛利豪（もうりごう）と申します。縁あって、連載コラムを書かせて頂くことになりました。私は、起業して4年目のコンサルタントです。複数の事業を展開しており、

- ① 相続・不動産に関するコンサルティング
- ② スモールビジネスを行う起業家の支援
- ③ 英語教育事業に関するビジネス

の3つを柱の業務として手がけています。ビジネスの考え方として1つのことを愚直に行うのも大事ですが、私は複数のビジネスを持つことを推奨しています。なぜなら、外的要因の変化でビジネスが成り立たなくなるケースも往々にしてあるからです。教育事業をやっているベネッセさんも介護施設を運営していたり、芸能人も飲食店を経営していたりと、**収入のポケットを増やしています。**

ホリエモンこと堀江貴文氏が講演でこのように言っていました。「何でやりたいことを我慢するの？あれもこれもやったらいじゃん」と。ただ、もちろん好き

なことをどうやってお金に変えていくか、真剣に考えることは必要です。「ビジネスにおいて、戦略は対して重要じゃない。やりながら変化させていくことが重要だ」と語っていました。


その言葉に触発された私は、2014年の8月8日に新しく海外事業を立ち上げました。これは2014年1月3日、フィリピンのセブという街に1週間ほど英語留学に行ったのがきっかけです。セブには、日本人が経営している英語留学の学校が20校近くあります。通常、学校には寮のような泊まれる場所が併設されていて、食事に加え、1日6～8時間の英語レッスン付きという環境です。学校と言っても、1つの広い部屋を小さなスペースに区切って個室としていたり、食事の質も、日本と比べれば劣っています。ただ、それでも集中して英語を学べる環境としては優れています。

「フィリピン人の英語は大丈夫？」と思う方もいるかも知れません。しかし、私も留学する時まで知らなかったのですが、フィリピンは英語が公用語なのです。そのため、たとえばアメリカエリアのコールセンターのオペレーターなどは、フィリピンからフィリピン人が行っていることがほとんどです。


フィリピン人の人件費はどのくらいだと思いますか？おそらく月給の最低保証が8500ペソほどだったかと思います。現在は1ペソ＝2.6円ほどです。さらに少し前までは、1ペソ＝2.2円ほどでしたが、最近はや安の影響で日本円が弱くなっています。さて、8500ペソですと、日本円に換算すると2万2100円。これがフィリピン人の月の最低保証です。ちなみに1万5000ペソ（3万9000円）であれば、管理職レベルの給与になります。

イメージと現実のギャップがある時がビジネスチャンス

このように人件費が安いだけでなく、フィリピンには若年層の人口が多く、日本とは真逆の人口ピラミッドになっています。人口も1億人近くおり、国は年々成長を続けております。また、フィリピン人は家族を大事にする人種で、愛に溢れています。そのうえコミュニケーション、プレゼンテーションの能力も非常に高いなど、学ぶべきところが数多くあるのです。私はフィリピンに行くまで、正直に申し上げてフィリピン人と言えば、日本のバブで働いている姿しかイメージできませんでした（笑）。しかし、実際はそれだけではなく、家族のために日本で働いて仕送りをしています。月に5万円でも送ることができれば、一家族を十分に養えるわけです。このように、フィリピンにはまだイメージと現実のギャップがあるのでチャンスなのです。



「相続」専門のプロだけが知っている
家族に感謝される相続68のポイント
著書：毛利豪
出版：合同フォレスト
価格：1400円（税別）



「最強チーム」の作り方
著書：毛利豪
出版：マイナビ新書
価格：850円（税別）

1月にフィリピンに行った後、日本でビジネスを広げるよりも、東南アジアを中心にビジネスを立ち上げたほうがチャンスがあるかもしれないと思いました。今の東南アジアは、戦後の日本のような混沌とした状態なのです。

英語が話せなければビジネスチャンスは激減！？

ただ、私は1週間の英語留学をした時に「趣味として英語を学んでいたなら、いつまでも覚えられないな」と気がきました。そして、英語のビジネスを立ち上げることで、必要な英語を学べるようになると思ったのです。つまり、重要なのは「**環境を変える**」こと。そこで、まずは英語を日本でも学べる環境を提供しようと考えました。それが、「**オンライン英会話**」です。日本でもだいたい馴染みのある英語の学び方だと思います。

弊社の提供するオンライン英会話は、25分間のレッスンを毎日受けることができます。1回の単価はレギュラーコースで約185円。月額5555円で毎日英語のレッスンを受けることができます。そのうえ、もちろんマンツーマンレッスンです。英会話スクールに通ったらいくらでしょうか？週1回でも月2万円くらいはするのではないでしょうか。オンラインと同じ数のレッスンを受けた場合は、5万円以上はするかもしれません。

英語の重要性を今年になって初めて感じました。海外に行き、**英語が話せるスキルが必要となる時代は必ず来ると実感**したのです。英語が話せると、ビジネスの視野を国外へも向けることができます。今まで私は、「ビジネスは国内だけで十分じゃん」と考えていました。しかし、国の成長度を見ると明らかに海外の途上国も視野に入れたほうが賢いと思います。経営者として、どこまで先を見据えられるかが重要ではないでしょうか。今回は、「経営者は役員報酬ではなく、個人資産を増やせ！！」を書かせて頂きます。

起業家支援コンサルタント、相続コンサルタント。大学卒業後、アルバイト経験を活かしベンチャーの和食レストランに就職。24歳で年商1億円以上の店舗の店長に抜擢される。チームづくりにこだわり、料理提供時間、店長サービスコンテスト、販売コンテストなどで全店1位を獲得。10年間で既存14店舗、新規6店舗の運営を経験し、全ての店舗で業績上位の結果を残す。勤続10年の節目に、異業種である不動産業界に転職。1年目から頭角を現し、新規に立ち上げた相続事業を任せられると、新規部署としては異例の社内2位の売り上げを上げる。業績が認められ、入社して3年で子会社の役員に抜擢、新規事業を任せられる。2011年に独立し、大家や経営者の集会などさまざまな外部連携コミュニティ集団を築き、精力的に活動。2014年、日本とアジアを結ぶビジネス、SAIコンサルティングジャパン（株）を設立。「**オンライン英会話AAA（トリプルエー）**」、「**セブ格安英語留学代理店**」、「**海外不動産投資の事業**」を展開している。

毛利豪（もうりごう）

(社) 埼玉県相続コンサルティングセンター 代表理事
(株) オーナーサポートコンサルティング 代表取締役
(社) 日本相続コンサルティング協会 代表理事
(社) コーチングコンサルタント養成協会
SAIコンサルティングジャパン (株) 代表取締役



SAIコンサルティングジャパン 株式会社

〒330-0846 埼玉県さいたま市大宮区大門町3-22-2 奥隣大宮ビル 4F
TEL 048-871-6222 / FAX 048-871-6239
URL <http://sai-consul.com>

オンライン英会話 AAA（トリプルエー）

- 英語力が高く優秀なフィリピンの講師陣とSkypeを使ったビデオ通話レッスンが可能
- 早朝6時から深夜2時まで受講可能
- 完全マンツーマンで上達のスピードも早い！
- 料金プランはいずれもリーズナブル！ライフスタイルに合わせて選ぶことができる



選べる料金パッケージ		
01 毎日レッスン	月30レッスン	5,555円/月
02 緊急習得プラン	100レッスン(4ヶ月)	18,000円/月
03 親子でオンライン	月25レッスン	4,900円/月
04 週末特別プラン	月12レッスン	3,000円/月
05 VIPプラン	月30レッスン	7,980円/月



▲ フィリピンにて現地の人々と記念撮影